

# 大島一博事務次官が来る/ ケアマネジメントと介護経営

現役世代の急減により、高齢者介護における人手不足ならびに社会保障費のさらなる増大が懸念される「2040年問題」。2040年には日本の人口が約1億1千万人になるとされており、「1人の高齢者を1.5人の現役世代で支える」社会となります。今回は、基調講演に大島一博氏(厚生労働事務次官)をお迎えし、2040年問題に向けての展望や課題についてお話を伺います。パネルディスカッションでは、栃本一三郎氏(当学会副会長)を座長に、2040年問題を踏まえた「ケアマネジメントと介護経営」について鋭く切り込みます。

開催日 2023年3月12日 日曜日 開催時間 13:30~17:00 (会場受付開始13:00~)

会場 大塚商会本社ビル 東京都千代田区飯田橋2-18-4 (JR飯田橋駅・水道橋駅徒歩6分)

参加費 <会員>2,000円 <一般>3,000円 <学生>1,000円

## タイムスケジュール

13:30-13:35 開会ご挨拶

13:35-14:35 基調講演【テーマ:2040年の介護に向けて】

14:35-14:45 質疑応答

14:45-14:55 休憩

14:55-16:55 ディスカッション

<座長>

栃本 一三郎氏 (当学会副会長・放送大学 客員教授)

<コメンテーター>

田中 滋氏 (当学会会長・埼玉県立大学 理事長)

<パネリスト>

大島 一博氏 (厚生労働事務次官)

服部 万里子氏 (一般社団法人日本ケアマネジメント学会 理事・NPO 法人渋谷介護サポートセンター 事務局長)

濱田 和則氏 (一般社団法人日本介護支援専門員協会 副会長・社会福祉法人晋栄福祉会 理事長)

石山 麗子氏 (当学会理事・国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻 教授)

16:55-17:00 閉会挨拶

WEB  
同時配信

<講演者>

おおしま かずひろ

大島 一博氏 (厚生労働事務次官)

1987年厚生省(当時)に入省。医療保険、介護保険、総合調整を担当する部署での勤務が長い。介護保険に関しては、1998-2000年に導入準備、2004年に5年後見直しに携わり、2018-2019年には老健局長として2020年からの第8期中期計画の準備を行った。内閣府・内閣官房に3回、計8年出向している。2022年6月から厚生労働事務次官(現職)。



申込み期限 3月10日(金)まで

### 口座振込ご希望の方用QRコード

※QRコードが読み取れない方は、日本介護経営学会ホームページからお申込ください。

※QRコードを読み込んで頂き、申込フォーム画面から入力をお願いします。

※申込後、支払い方法(口座振込)をご案内致します。



### クレジットカード・コンビニ決済・ペイジー決済ご希望の方用QRコード

※QRコードが読み取れない方は、日本介護経営学会ホームページからお申込ください。

※クレジットカード・コンビニ決済・ペイジー決済は、「Peatix」からお申込・お支払をお願いします。

